

京都
うろつきまわりんぐ

バスの終点 まで行ってみた！？

普段使う電車やバス、電光掲示板には「○○行き」と終点の駅名が表示されています。しかし普段使う中でなかなか終点まで行く機会はありません。というわけで今回の記事では、「あの終点、よく目にはするけどいったい何があるんだろう……？」という疑問にお答えするべく、実際に終点には何があるのか調査してきました！

(猿田)

松尾橋

3	67	71
28	29	

百万遍から3号系統にゆられて約1時間、京都市内を横断した西の果てに松尾橋停留所があります。

3号系統は河原町通を下って四条通をまっすぐ西に進むため、市内中心部を通過するときは少し車内が混雑しましたが、四条大宮を過ぎたあたりからは京都郊外の穏やかな景色が車窓からうかがえます。

松尾橋は桂川にかかる橋で、周辺には広大な河川敷が広がっています。スポーツやバーベキューなどを楽しむ人々の姿も見られました。



▼松尾橋から少し歩いたところにある、独特な名前の中華料理屋。おいしかった。



▲一級河川、桂川。松尾橋周辺の河川敷はとても広く、流れも速い。鴨川とはまた違った雰囲気を感じさせる。



▲松尾大社の鳥居。平安神宮の鳥居のごとく堂々と立っている。



▼全国の日本酒がズラリ。筆者の地元のお酒もあった。

松尾橋を渡り西側の河岸へ向かうと、道をまたぐように巨大な鳥居がありました。ここは「松尾大社」という神社。お酒の神様を祀っている神社として有名らしく、境内には何十種類もの日本酒の酒樽が積まれており、「お酒の博物館」という施設もありました。

観光スポットではありますが、休日の午後でもある程度空いています。静かな空間はむしろ、パワースポットとしての雰囲気を引き立たせていました。

松尾大社の近くには阪急嵐山線松尾大社駅があり、京都駅周辺や桂からは阪急線を利用するほうがアクセスが良いかもしれません。

はみだし
すてーじ

靴の裏についた銀杏の匂いが取れない。
→銀杏並木って見上げると美しいんですが足元を見ると悲惨ですよね。

(法・1 仏語再履修中)
(未だに茶碗蒸しの銀杏の意味が理解できない；編)

北大路バスターミナル

1	北3	北8	25
37	102	M1	
204	205	206	



京大生御用達の206号系統の終点として知られるのがこの「北大路バスターミナル」。烏丸通と北大路通の交差点付近に位置しており、206号系統は京都駅と北大路バスターミナルをそれぞれ南端北端として、市内をぐるりと囲っています。いつも百万遍・元田中・高野あたりで降りてしまうと、行く機会も少ないのでしょう？

本停留所は、「バスターミナル」とはいいつつも実際はバスターミナルだけではなく、イオンモールと文化会館が合体した複合施設となっています。上階のテラスへ行くと、京都市内を北から一望することができます……ギリできません。



▲バスで行くと謎のトンネルにいったん吸い込まれる。このトンネルに入ると、スマートフォンの電波が通じなくなる。



▲京都ではあまり見ないフレッシュネスバーガーが存在する。パンズとドリンクがおいしい。

西賀茂車庫

1	4	9
37	46	67

►長い歴史を歩んでいそうな雰囲気のある建築。かつてはピュッフェなどをやっていたそう。



行ったことのない場所に実際に足を運んでみると、想像もしなかったような発見や出会いがあるものです。京都の市バスは片道230円でお手軽にどこまでも行けちゃいます！今まで行こうとも思わなかった場所に新たな何かがあるかもしれません。京都は有名観光スポット以外にも魅力ある土地がたくさんあります！ぜひ休日にふらっとバスを使ってお出かけしてみてくださいね。

はみだし
すてーじ

朝布団から出るのがつらい……
→夜はすぐに布団に入るのに朝はなかなか起きられないせいで、一日の行動時間のうちの3割くらいを無駄にしている気がします。

(農・1 なぎさ)
(遅刻しそうな時だけは爆速で布団から出られるのに；編)



▲賀茂川沿いの小さなカフェでいただいたフルーツサンド。この辺りはこじんまりとした個人店が多い印象。